

東北地方太平洋沖大震災 第一陣報告



国立国際医療研究センター
国府台病院
こころのケアチーム

派遣概要

- 日程：平成23年3月21日～同27日
- 派遣場所：宮城県石巻市
- 派遣依頼：宮城県 → 厚生労働省 → 当院
- 派遣メンバー

佐竹直子(精神科医)

宇佐美政英(児童精神科医)

長竹教夫(ソーシャルワーカー)

北内力(看護師)

活動エリア



活動場所詳細

- 渡波地区(5避難所) 成人+児童
- 石巻地区(2避難所) 成人
- 雄勝地区(4避難所) 児童
- 北上地区(3避難所) 児童
- 河北地区(3避難所) 児童
- 河南地区(2避難所) 児童
- 石巻市役所(職員メンタルヘルス) 成人

精神科 活動内容

- 石巻でのこころのケアチーム、身体救護班、地域医療・保健機関の活動状況の把握とネットワークの構築
- 避難所における相談及び診療活動
- 精神科救急に対するアウトリーチ
- 支援者のメンタルヘルス（市役所職員に対するカウンセリング）

石巻におけるこころのケアについて

- 現在は石巻赤十字病院こころのケアチームがマネジメント
- 市健康推進課保健師、石巻保健所、赤十字こころのケアチームGMがトリアージ機能を持つ
- 訪問については市保健師がプランを立てる
- 毎朝の申し送りと、隔日夕のミーティングあり

避難所での相談・診療業務

3つの機能

- ストレス反応(ASD:急性ストレス反応)に対する相談・診療
- 以前より加療中の精神疾患に対しての診療
 - 原則以前の通院機関での対応につなぐ
 - 新たな生活支援についてのケースワーク
- 高齢者の避難生活不適應の問題

課題

- 身体救護班との連携
- 通院が困難な障がい者に対しての外来機能
- 精神科救急対応
- 介護サービス機能の低下

支援者のメンタルヘルス

支援者のメンタルヘルスについての支援

- 支援者のためのリラックスマールの開設
- 支援者のカウンセリング（市役所職員）
- 支援者のメンタルヘルスについての助言
- 情報提供などの啓蒙活動

児童精神科活動内容

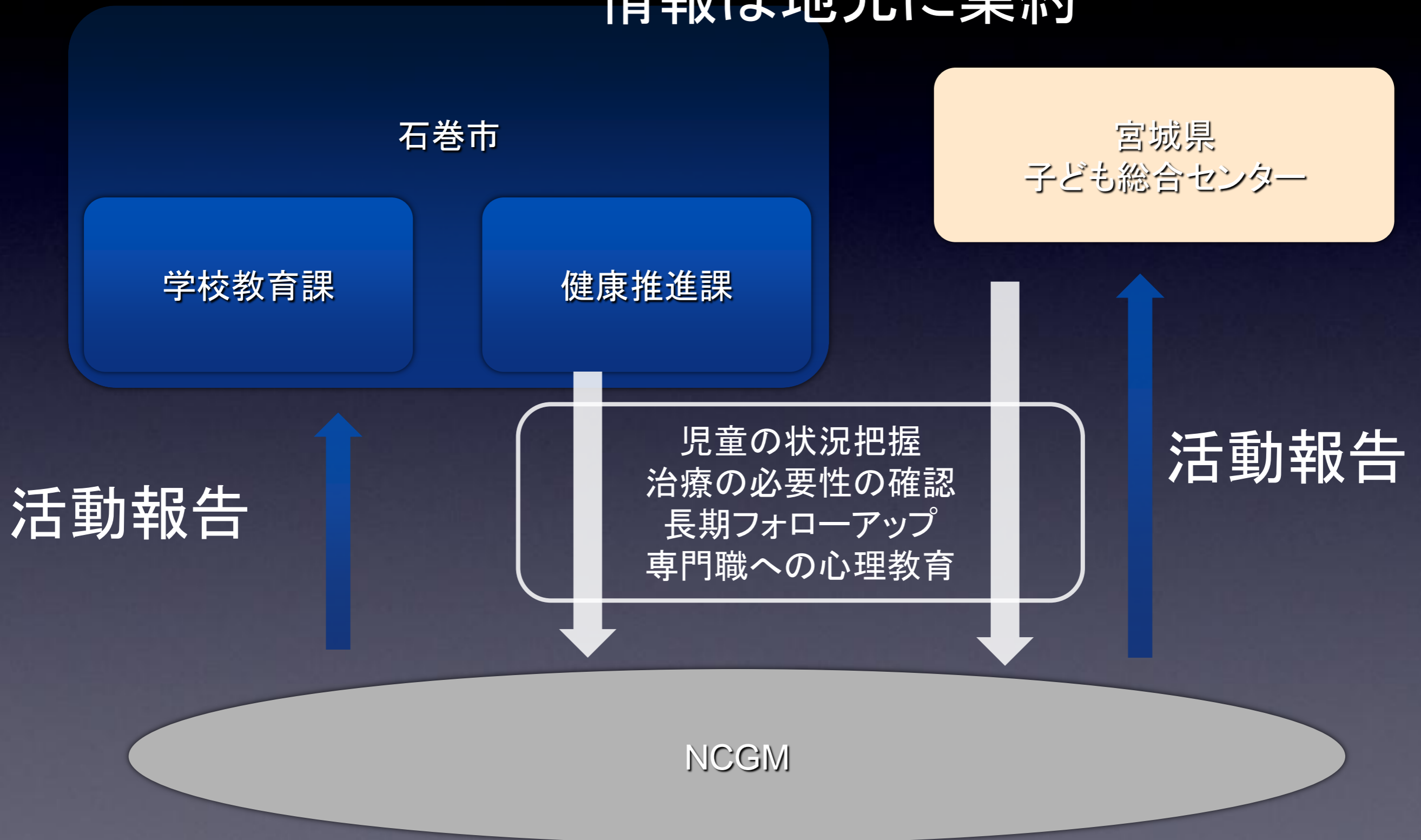
- 石巻市の教育委員会との連携
 - 児童精神科医として可能な支援内容の提示
 - 下記の状況確認から得た情報の提供
- 被災児童の状況確認
 - 被災児童の生活状況および、精神症状の聞き取り
- 今後の支援の方向性の決定
 - 地域の専門機関の下部組織としてどのような支援ができるのかを立案

相談

- 避難所で児童の状況を確実に把握していくために、教師もしくは避難所のリーダーから子どもたちの現状を報告してもらい、一緒に避難所内を歩き、子どもたちに話しかけた。
- 17の避難所で、157名の児童に話かけ、以下のような症状を認めた
 - 不安・恐怖
 - 不眠
 - 夜尿
 - 軽躁

今後の活動ニード

情報は地元を集約



支援に集中できる体制づくり

事務の同行

- 宿泊場所の確保
- パンクなどの不測の事態への対応
- 保健所・県との連絡
- 病院との連絡

支援に集中できる体制づくり

装備の充実

- 代表携帯の所有または無線機
- インターネット環境
- 外来処方箋の持ち込み
- 今日の治療薬、名刺、地図、ガイガーカウンター
- 所属・職種が一目で分かるベスト
- 救急車両登録、ガソリンの確保？